

誰にでもわかる、皆がおもしろい
「デザインの今」参加交流パーティー
御案内 “喜ばれながら第3回目を迎えます”



東京ミッドタウン「JDBデザイン・インターラクション」第3回
デザイン交流<聴く・飲む・語る>の会 今回はWebやHP(ホームページ)のお話です

「JDBデザイン・インターラクション」は、JDB (Japan Design Bund／日本デザイン連盟) がデザインを話題の中心に、誰でもが参加できる分野横断型の話題の新プロジェクトです。開催趣意は、あらゆるデザインジャンルの人たち、そして、デザインや生活・社会に高い美意識を持ってのぞみたい多分野の人たちのための、話題共有と交流の場の創造です。おかげさまでご好評のうちに第3回目を迎えます。毎回「デザインの今」をテーマに旬な講師をお迎えし、前半は講演・対談・鼎談・パネルディスカッション、後半はワインを片手に出会いと交流の懇親パーティです。

今回のテーマは「2008Webデザイン賞受賞作品、一体どこが評価されたのか?」で、受賞HP(ホームページ)の数々を、日本WEBデザイナーズ協会会长:日野水穂さん (JDB組合員でもあります) をモデレーターに迎え、審査員・制作者入り交じっての解説付き苦労話付きでご覧いただきます。今やインターネット無くしては暮らしていくなくなってきた現代という時代、先端HP作品はどこに的をしぼり、どんなテクニックを駆使してソリューションを図ろうとしているのか、じっくりとすぐれた受賞作品の紹介をお楽しみ下さい。

テーマ:「2008Webデザイン賞受賞作品、一体どこが評価されたのか?」

講 師: 日野 水穂 氏 [日本WEBデザイナーズ協会 会長、(株)イクリプス 社長]
グランプリ受賞者を含め、ゲスト数名

場 所: 東京ミッドタウンタワー4F ミッドタウン・カンファレンス Room7
<http://www.tokyo-midtown.com/jp/access>

日 時: 2008年6月18日(水) 18:30~20:30

会 費: 予約参加 4,000円、当日参加 4,500円 (学生割引 いずれも500円引き)

[予告] 今後のテーマと講師 ※8月は夏休みをいただきます

第4回 7月24日(木)「デザインの哲学と教育に革命をもたらしたバウハウスの今日的意義」

講 師: 柏木 博 氏 [ご存知、わが国を代表するデザイン&文明評論家]
宮下 誠 氏 [ポール・クレーの国際的研究者にして、クラシック音楽に関わる著書も多い不思議学者]
コーディネーター: 中西元男 [JDB副理事長]

第5回 記念特別インターラクション

9月17日(水)「ベネッセアートサイト直島は、なぜ生まれ、どう育ち、経営にどう寄与しているのか?」

講 師: 福武總一郎 氏 [(株)ベネッセコーポレーション 会長兼CEO／経営と文化について語れる稀少な経営者]
アシスト: 中西元男 [JDB副理事長]
会 場: 東京大学「福武ホール」(赤門横)

■お申し込み／お問い合わせ先

お名前・ご連絡先・ご職業(勤務先/学校)・ご紹介者をご記入の上、下記宛お申し込みください。

お申し込み者多数の場合は、定員になり次第、締め切らせていただきます。

(個人情報の管理はJDBで責任を持ち、本企画の目的以外には使用いたしません)

日本デザイン事業協同組合 事務局

TEL:03-5259-8311 FAX:03-5259-8312 e-mail:office@jdb.or.jp

テーマ案に対するご希望 (3つに○印をおつけください)

ご参考にさせていただきながら優先実施して参る予定です。

080610

〈●実施済みテーマ ○実施予定テーマ〉

- 第1回／4月2日 東京ミッドタウンにとって、デザインはどんな意味を持ち、これから何を目指すのか (講師: 市川俊英氏)
- 第2回／5月21日 CI戦略とブランド戦略、一体どこが違うのか (講師: 永井一史氏、山田敦郎氏)
- 第3回／6月18日 2008 Webデザイン賞受賞作品、一体どこが評価されたのか? (講師: 日野水穂氏)
- 第4回／7月24日 デザインの哲学と教育に革命をもたらしたバウハウスの今日的意義 (講師: 柏木博氏、宮下誠氏)
- 第5回／9月17日 ベネッセアートサイト直島は、なぜ生まれ、どう育ち、経営にどこまで寄与しているのか? (講師: 福武總一郎氏)

〈ご希望のテーマ〉

- 01. デザインビジネスって何だろう? これからどこへ行くの? (34)
- 02. デザインを経営に採り入れるって、どういうこと? 何か起こるの? (27)
- 03. 経営戦略としてのデザイン戦略ってあるの?
- 04. デザインとマーケティング・マネジメント、進んだ経営をつくれるか? (26)
- 05. コンセプト・デザインとその成果、20年前・30年前の構想が今開いて (23)
- 06. デザイン政策、どうして「経営のデザイン心のデザイン」を考えないのか (20)
- 07. デザインから探る文化大国への道 (20)
- 08. TOPが話す、企業経営にとって「文化」とは何か「構想編」 (19)
- 09. 知的・美的経営、その世界 (17)
- 10. 日本のデザイナーにとって、中国とは何なの? (16)
- 11. グラフィックデザインは「現代アート」をどう見るか (15)
- 12. デザインってナーニー、デザイナーってナーニー、重なる所、重ならない領域 (14)
- 13. Webデザインの広がり、技術軸・表現軸・ビジネス軸 (13)
- 14. 「デザイン教育の現状」、問題／限界／ブレークスルー (12)
- 15. 住宅デザイン花ざかり、欲望充足時代の家の意味 (12)
- 16. 今、日本のファッショントレンドは? どんな問題を抱えているのか? (11)
- 17. 最新官公(庁)デザイン、仕組みと課題 (11)
- 18. 日本にジャンルすらないサイエンス・アートとは何か、その世界 (10)
- 19. 大学のUI(University Identity)、明治学院と早稲田の場合 (10)
- 20. デザインは果たして受け手発想になっているの? (10)
- 21. 含蓄、「ワインのラベルデザイン物語」常識と奇識 (10)
- 22. 最近の公的デザインの表現レベル、これでいいのか? (9)
- 23. パソコン、Mac派／Windows派 (8)
- 24. 建築コンペ、勝利の勘所／成功の勘所 (8)
- 25. 國際的知財権効用 日本の巻き返しはあるか (8)
- 26. 日本の作家型ファンションデザイン、中國の産業型ファンションデザイン (7)
- 27. 突出、韓国SAMSUNGのデザイン政策と戦略 (7)
- 28. インダストリアルデザイン、独立系／インハウス系 (6)
- 29. 建築再生ってどういうこと? リノベーション? イノベーション? (6)
- 30. 世界初「身体機能強化・補助ロボット<サイバニクス>」がここまで進化した (6)
- 31. これを知らないと時代に遅れる、Web2.0ってナーニ? 何か変わったの? (5)
- 32. ジュエリーデザインの世界、日本と海外 (4)
- 33. 「この国の商業集積作興を裏から考える」毎日デザイン賞受賞を機に (3)
- 34. 再開発とデザイン(成功例・失敗例)
- 35. ソシオ・ユーザビリティというデザイン概念 (2)
- 36. 日本(JAPAN)の独自文化「漆(うるし)」の秘密あれこれ (2)
- 37. オフィスデザイン、作業場か、仕事場か、第2の生活空間か
- 38. デザインと購買意欲
- 39. 鉄道とデザイン
- 40. 日本のインターフェースデザインの今後
- 41. 環境危機とデザインの関係性
- 42. 現代アート(キュレーターのお話)、社会を動かすか
- 43. アニメの歴史と将来～マンガから映像まで
- 44. 日本人の美意識・文化水準はデザインによって上げられる?
- 45. 無欲だった日本のビル・ゲイツ、トロンのこれまでとこれから
- 46. 世界的ブランドショップはどうして作家建築家を使いたがるのか?
- 47. 神道のデザイン
- 48. 同じ漢字文化圏ながら、どうしてこのように違う? 中国と日本
- 49. 携帯電話文化論
- 50. 錯視のデザイン
- 51. 独自のジャパンファッショントレンド、ハラジュクファッショントレンド
- 52. 田中一光 賛
- 53. ヒットパッケージデザイン神話